

来月の消費予報

**1月の消費意欲指数は、例年通り前月比大幅減。
年末のイベントを終え、「食」を中心に多くのカテゴリーで意欲低下**

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※12月1-4日に調査(詳細はP5)

2024年1月の消費意欲指数は49.3点。前月比で-6.0ptと大幅に低下、前年比では+1.4ptと上昇しました。

1月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

-6.0 ポイント

+1.4 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

1月のポイント

Point1 物価高の影響は落ち着くも、例年通り消費意欲は前月から大幅に低下

クリスマスや年末を終えた1月は、例年消費意欲指数が低下する月です。今年も前月比は-6.0ptと大幅に低下しましたが、前年比では+1.4ptと上昇しています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(12月588件→1月408件)は減少し、ネガティブな回答(12月660件→1月813件)は増加しました。具体的にポジティブな回答では、「セールがある・安売り・福袋(12月26件→1月128件)」が増加したものの、「(新年・正月など)季節的な意欲向上(12月329件→1月114件)」「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(12月77件→1月32件)」は減少しています。ネガティブな回答では、「欲しいものがない・意欲がない(12月276件→1月384件)」や「今月までに多く使った反動で節約(12月26件→1月86件)」が増えました。一方、「物価高・値上げ・円安(12月95件→1月65件)」は前月から減少して、2か月連続で100件を下回り、直近1年間で最も少ない件数となりました。前年と比べると、消費にポジティブな回答(23年1月394件→24年1月408件)はほぼ横ばいで、ネガティブな回答(23年1月867件→24年1月813件)は減少しました。具体的にポジティブな回答では目立って増減したものはありません。ネガティブな回答では、「物価高・値上げ・円安(23年1月151件→24年1月65件)」が大幅に減少しています。

生活者の体感としては物価高の影響が徐々に和らぎ、昨年よりは消費意欲の高まりが期待できそうですが、クリスマスや年末の反動によって、1月らしく控えめな消費意欲となりそうです。

Point2 消費意向は、「食品」「外食」を中心に、多くのカテゴリーで前月比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は27.3%で、前月比では-12.0ptと大幅に低下し、前年比でも-1.0ptと低下しました。

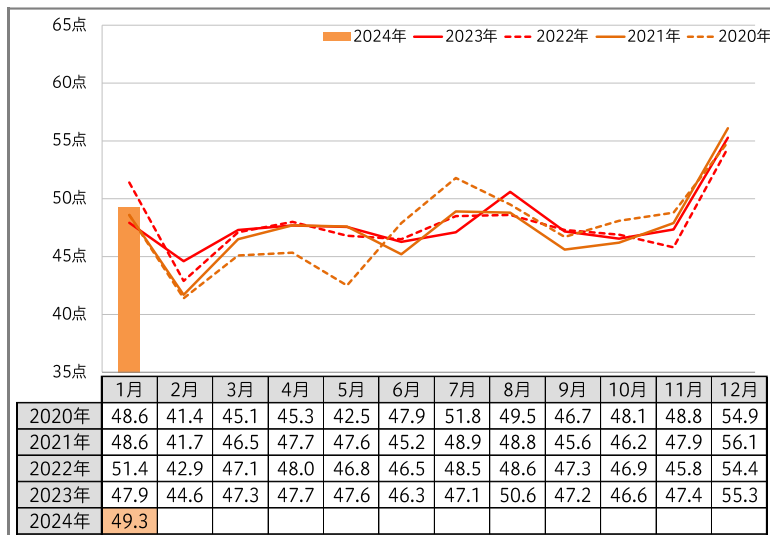
16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「食品」「外食」「旅行」「飲料」など13カテゴリー、前年比では「レジャー」「家電・AV」の2カテゴリーが20件以上減少しました。特に「食品」「外食」は前月比で80件以上減少しています。正月のある1月ではありますが、12月に盛り上がっていた食を中心とする意欲は低下し、例年通り前月に比べて多くのカテゴリーで消費意向が落ち着く月となりそうです。

消費意欲指数

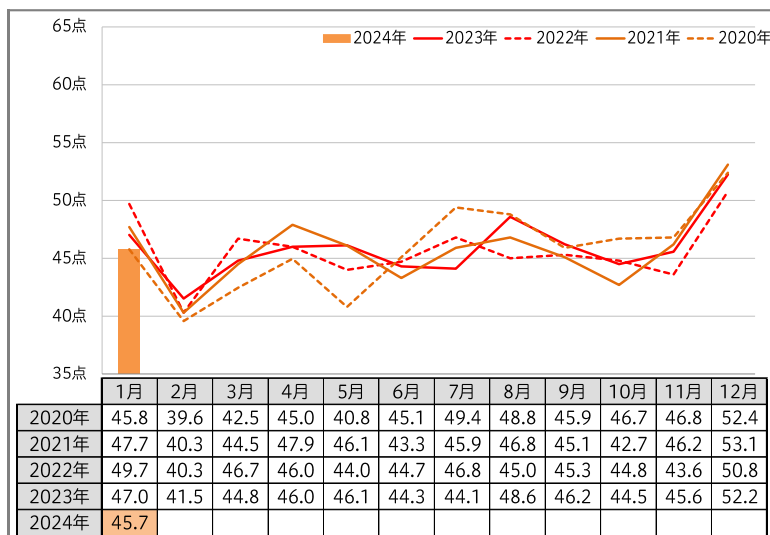
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

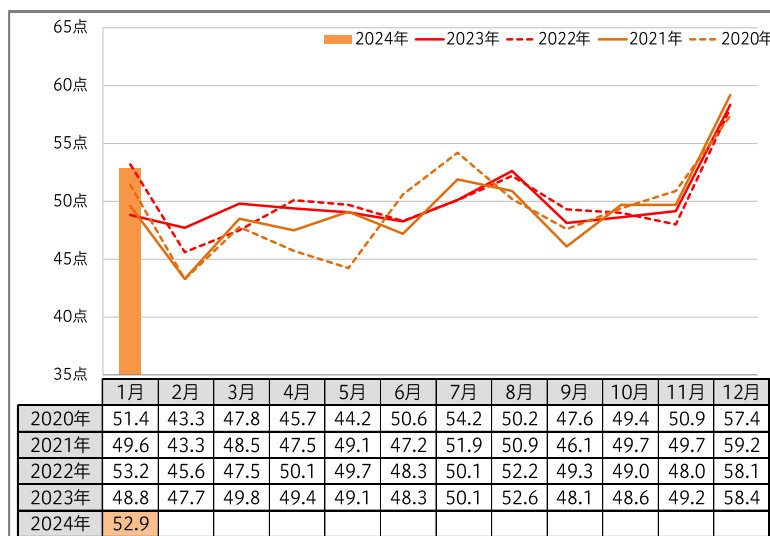
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						24年1月比較	
	23年8月	23年9月	23年10月	23年11月	23年12月	24年1月	前月比	前年比
全体	50.6	47.2	46.6	47.4	55.3	49.3	-6.0	+1.4
男性	48.6	46.2	44.5	45.6	52.2	45.7	-6.5	-1.3
女性	52.6	48.1	48.6	49.2	58.4	52.9	-5.5	+4.1
20代	55.0	47.7	49.0	51.0	56.9	49.4	-7.5	-2.0
30代	51.6	49.8	50.2	49.1	56.7	54.5	-2.2	+5.3
40代	49.2	46.3	44.8	45.7	57.2	49.1	-8.2	+4.6
50代	47.3	45.6	42.7	45.6	51.7	45.2	-6.5	-2.3
60代	51.7	47.1	47.8	46.4	54.4	49.3	-5.1	+0.9

■ +3pt以上の増加
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【セールがある・安売り・福袋】>

- ・正月の福袋とかがあるから(70点・男性20歳・岐阜県)
- ・冬のセール品が多くなったり、新年会などの飲み会が多そうだから(80点・男性39歳・大阪府)
- ・セール時期で服が安いから(90点・男性47歳・大阪府)
- ・正月セールがあるから(80点・男性55歳・三重県)
- ・福袋があるから(80点・男性68歳・東京都)
- ・冬物のワンピースやカーディガン、冬に似合うコスメなど欲しいものがたくさんあるので、お正月セールやバーゲンなどを見たら意欲が上がると思ったので(80点・女性28歳・兵庫県)
- ・ボーナスが入り、初売りが行われることと、今年一年の心の支えを求めて消費したくなるから(75点・女性38歳・東京都)
- ・福袋や初売りもあり、新年なので少し普段より良いものを買ったり食べたりしたい(100点・女性44歳・愛知県)
- ・物価高で、自分の趣味や食べたいものを我慢する機会が増えていたが、お正月くらいは豪勢に過ごしたいと今から考えている。好きなブランドの福袋やデパ地下で美味しいものを購入したい(80点・女性52歳・神奈川県)
- ・1月は、色々な福袋やら、半ば過ぎにはバーゲンも始まるから(90点・女性61歳・三重県)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【今月までに多く使った反動で節約】>

- ・11月から12月にかけて、ネットショッピングで買いものを多くしたため(20点・男性27歳・愛知県)
- ・今月出費が多かったからセーブしたい(30点・男性35歳・埼玉県)
- ・新年会、お年玉など出費が重なるから(0点・男性47歳・奈良県)
- ・必要に迫られた出費が多々発生する時期なので自分が欲しいと思うものを購入することができないと思われる(30点・男性54歳・東京都)
- ・年末に高額な買いものをするので新年早々の出費は控えたい(20点・男性61歳・愛知県)
- ・年末にお金を使ってしまう予定があるため1月は控えようと既に計画しているため(20点・女性26歳・大阪府)
- ・冬場の電気代が心配なので買いものは控えたいから(10点・女性30歳・愛知県)
- ・帰省にお金がかかるので、無駄遣いを減らしたい(30点・女性44歳・神奈川県)
- ・クリスマスや正月で出費がかさむので1月は節約したいから(30点・女性54歳・兵庫県)
- ・お正月だし孫たちにプレゼントをしたい気持ちがある反面、12月にもお金を使うので少し抑えめにする(40点・女性64歳・岐阜県)

()内点数:消費意欲指数

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2024年1月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	27.3	-12.0	-1.0
男性	24.5	-12.6	-2.5
女性	30.0	-11.4	+0.3

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(409人)

順位	カテゴリー	1月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	231	-49	+18
2	食品	208	-131	+11
3	外食	195	-83	+13
4	旅行	151	-67	-19
5	飲料	135	-64	+4
6	化粧品	110	-42	±0
7	書籍・エンタメ	105	-35	-11
8	理美容	91	-44	±0
9	家電・AV	83	-33	-22
10	日用品	79	-51	-11
11	レジャー	76	-51	-28
12	装飾品	73	-29	+9
13	スマートフォン・携帯電話	66	-7	+13
14	パソコン・タブレット・周辺機器	65	+2	-14
15	インテリア用品	54	-29	+6
16	車・バイク	36	-11	-5

参考: 男性(185人)

順位	カテゴリー	1月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	87	-26	+5
2	食品	86	-71	+1
3	旅行	81	-40	-6
4	外食	78	-44	-4
5	飲料	65	-33	-3
6	家電・AV	53	-18	-16
6	書籍・エンタメ	53	-25	-8
8	パソコン・タブレット・周辺機器	48	-4	-9
9	スマートフォン・携帯電話	44	-8	+5
10	レジャー	38	-27	-18
11	装飾品	30	-17	+1
12	車・バイク	28	-12	-6
12	日用品	28	-20	±0
14	化粧品	20	-3	-2
15	インテリア用品	19	-19	+1
16	理美容	16	-18	-11

参考: 女性(224人)

順位	カテゴリー	1月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	144	-23	+13
2	食品	122	-60	+10
3	外食	117	-39	+17
4	化粧品	90	-39	+2
5	理美容	75	-26	+11
6	飲料	70	-31	+7
6	旅行	70	-27	-13
8	書籍・エンタメ	52	-10	-3
9	日用品	51	-31	-11
10	装飾品	43	-12	+8
11	レジャー	38	-24	-10
12	インテリア用品	35	-10	+5
13	家電・AV	30	-15	-6
14	スマートフォン・携帯電話	22	+1	+8
15	パソコン・タブレット・周辺機器	17	+6	-5
16	車・バイク	8	+1	+1

<全体にのみ下記基準で色付け>

■:前月比/前年比で20人以上増加

■:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	129	143	176	178	128	754
女性	127	137	174	176	132	746
合計	256	280	350	354	260	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2023年12月1日(金)～4日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・加藤) 03-6447-2992 seikatsusoken.info@hakuodo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(山田・成田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2024-01/>)からダウンロードしていただけます。